

令和6年度 よりよい学校づくり（学校評価）のためのアンケート集計結果より

蒲郡市立中部中学校

本年度、中部中学校では、「心は一つ 大好きの中中づくり ー「継承と創造」から「中中オリジナル」へーをテーマに、キーワード「主体性とつながり」のもと、授業、行事などの学校での活動と地域での活動を通して主体的に取り組む姿勢を大切に取り組んでいます。

1 生徒アンケートより

全体の傾向としては、肯定的な回答が若干減りましたが、平均して8割以上の肯定的な回答がありました。「生活について」「授業について」「地域について・その他」の3つの観点に分けて、アンケート結果について分析しました。

(1) 生活について

肯定的な回答

	R5	R6
「問1：学校へ行くのは楽しい」	86%	84%
「問2：体育大会・文化祭などの行事に目標をもって参加している」	93%	89%
「問3：学級の係活動、生徒会活動や委員会活動に意欲的に参加している」	89%	82%

昨年度より肯定的な回答は若干減りましたが、8割を超える生徒が学校へ行くのは楽しく、行事や諸活動に対して目標をもって意欲的に参加しているということがわかりました。今後も、さらに生徒が主体的に活動できるような授業、行事、諸活動を行っていきたいと思います。

「問4：中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている」	90%	83%
「問5：校訓『ひとりで鍛える みんなと考える たがいに助ける』を意識して生活している」	81%	70%

昨年度より肯定的な回答は、若干減りました。ただ、問4は、8割。問5は、7割の生徒が肯定的にとらえています。「中中生の心得」を見直すことにより、「中学生らしい服装」とは何かを考え、自ら考えて判断する力を今後も伸ばしていきたいと思います。

(2) 授業について

「問6：授業はわかりやすく、楽しく学習ができている」	91%	85%
「問7：自分で考えたり、考えたことを仲間に伝えたりする場面がある」	95%	86%

問6、問7について、8割を超える生徒が、授業に対して前向きに取り組んでいることがわかります。自分の考えをもち、それをまわりの子たちに発表する力は、まだ発展途上です。今後も自分の意見をもち、友達と交流する中で成長できる授業を行っていきたいです。

「問8：タブレットを活用することで、授業がわかりやすくなった」	80%	72%
---------------------------------	-----	-----

問8について、他の質問と比べて肯定的な回答がやや少なく約7割でした。生徒は、授業のいろいろな場面で、タブレットを使用することにより、使いこなせるようになってきています。来年度以降も効果的に使い、生徒が「授業がわかりやすくなった」と実感できる授業をしていきたいと思います。

(3) 地域について

「問11：地域や社会に貢献したい気持ちがある」	86%	74%
「問12：地域とかかわること（ふれあい活動等）で、地域を身近に感じることができる」	75%	70%

本年度、地域学校協働活動がさらに活発になり、地域推進員が企画する行事やボランティアに積極的に参加する生徒の姿を数多く見ることができました。また、地域ふれあい活動に対しても多くの生徒が参加し、地域の方とともに活動しました。しかし、他の回答と比べて若干肯定的な意見が少なかったです。自分たちが参加している活動が、地域とつながっていると捉えられるようなふり返りを工夫して、地域をより身近に感じ、貢献したい気持ちが強くなるように努めています。

2 保護者アンケートより

肯定的な回答が8割を超えたものが多く、保護者の皆様の中部中学校の教育活動への御理解と御協力に改めて感謝いたします。

本年度、学校公開日、体育大会、合唱コンクール・文化祭等の多くの行事を参観していただきありがとうございました。6月と9月に学校公開日を設け、保護者の方が自由に参観できるようにしました。今後も、お子様の様子を多くの保護者の方に参観していただけたらと思います。

肯定的な回答が9割を超えるものとして、以下の問い合わせがありました。

肯定的な回答

	R5	R6
「問4：お子さんは、中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている」	93%	90%
「問11：学校や地域で『まちぐるみ』で子どもたちを育てていく」ことが大切であると思う」	92%	90%
「問14：子どもたちは、困ったときに相談できる大人（家族・先生等）がいる」	94%	92%

これらの問い合わせについては、昨年度も肯定的な回答が9割を超えていました。保護者の皆様の温かい御支援により、子どもたちが学校生活に前向きに取り組んでいることがわかります。問11について、今後も保護者の方の協力をいただいて、「まちぐるみ」で子どもたちを育てていきたいと思います。

また、問14「子どもたちは、困ったときに相談できる大人がいる」の質問に対して、「まったく思わない」という回答が0%でした。これは、日頃から保護者の皆様が、お子様に寄り添っていただいているということだと思います。ありがとうございます。

「問1：お子さんは、楽しく学校へ通っている」	87%	88%
「問6：先生は、授業を工夫し、わかりやすく教えようとしている」	88%	86%

これらの問い合わせに対しても、9割近くの肯定的な回答をいただいております。多くの生徒が、楽しく学校に通い、前向きに授業に取り組んでいます。今後も、お子様が、自分の意見をもち、友達と交流する中で成長できる授業を行っていきたいです。

「問5：お子さんは、校訓『ひとりで鍛える みんなと考える たがいに助ける』を意識して生活している」	70%	72%
「問8：タブレットを活用することで、授業がわかりやすくなった」	66%	69%

これらの問い合わせは、他の問い合わせと比べて、肯定的な回答が約7割でした。これは、生徒たちの回答にも同じ傾向が見られました。今後、校訓を意識した場面を数多くつくったり、タブレットを有効活用する授業を行ったりしていきたいと思います。

3 おわりに

今年度も学校評価アンケートに多くの方に御協力をいただき、ありがとうございました。

本年度、中部中学校では、キーワード「主体性とつながり」のもと、授業、行事などの学校での活動と地域での活動を通して主体的に取り組む姿勢を大切に取り組んできました。生徒たちは、様々な活動において、中中オリジナルを意識しながら、創意工夫をした活動を行ってきました。その様子が、生徒・保護者のアンケートの回答から読み取ることができます。これも、日々の保護者の皆様の御支援、御協力と感謝しております。今回の結果を、真摯に受け止め、来年度以降、さらによりよくしていけるように努めていきたいと考えています。

今後も、子どもたちとともに「主体性とつながり」を意識し、自分の可能性を最大限に伸ばせるような魅力ある学校づくりを目指していきます。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様の御支援、御協力をよろしくお願いします。

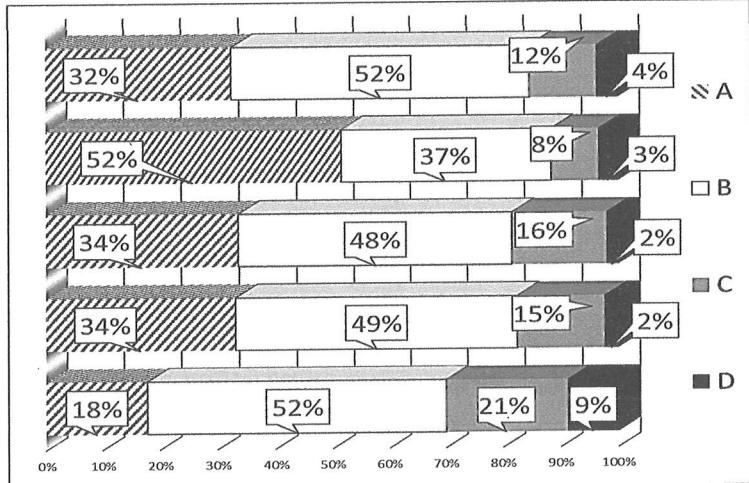
R 6 よりよい学校づくりのために 中部中学校

学校評価アンケート(生徒)

A:とても思う B:やや思う C:あまり思わない D:まったく思わない

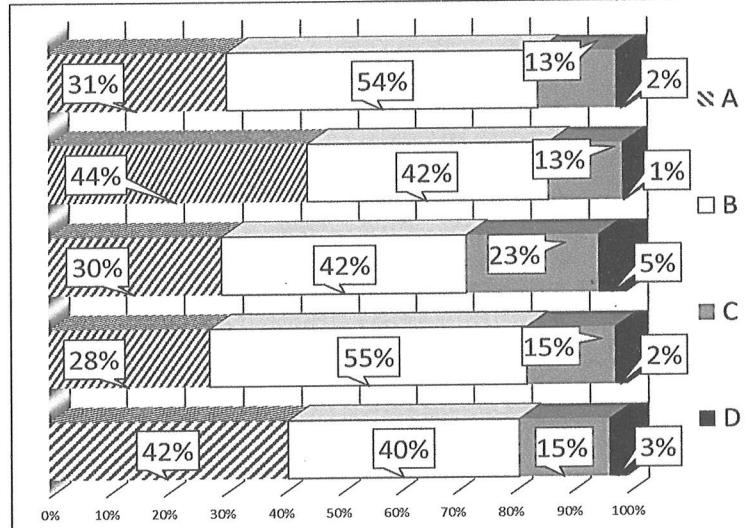
◆ 生活について

項目
1 学校へ行くのは楽しい
2 体育大会・文化祭などの行事に目標をもつて参加している
3 学級の係活動、生徒会活動や委員会活動に意欲的に参加している
4 中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている
5 校訓「ひとりで鍛える みんなと考えるたがいに助ける」を意識して生活している



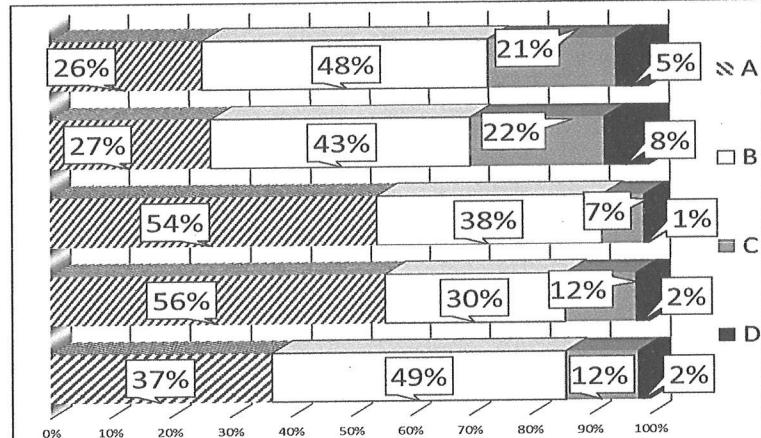
◆ 授業について

項目
6 授業はわかりやすく、楽しく学習できている
7 自分で考えたり、考えたことを仲間に伝えたりする場面がある
8 タブレットを活用することで、授業がわかりやすくなった
9 命の大切さや豊かな心のあり方、社会のルールについて学ぶ機会がある
10 将来の進路や生き方について考える機会がある



◆ 地域について・その他

項目
11 地域や社会に貢献したい気持ちがある
12 地域とかかわること（ふれあい活動等）で、地域を身近に感じることができる
13 地域や学校でいさつができる
14 生徒のことを考え、困った時に相談にのってくれる大人（家族・先生等）がいる。
15 学校は、学習、生活しやすい環境が整っている

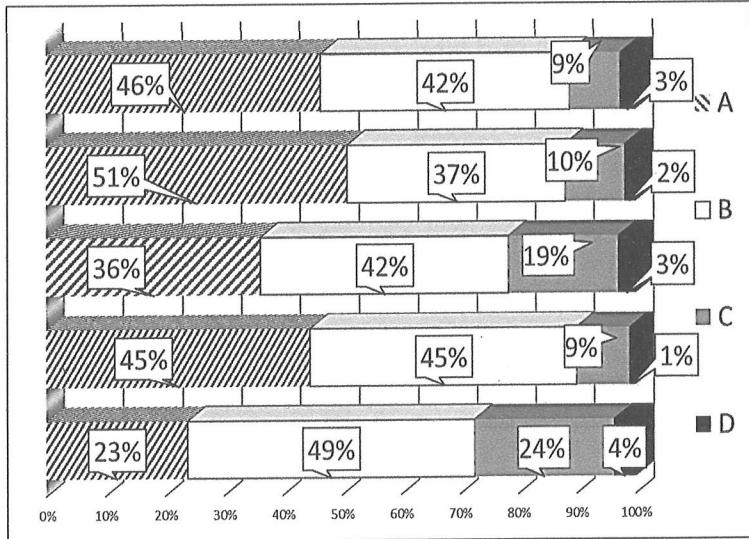


R 6 よりよい学校づくりのために 中部中学校
学校評価アンケート(保護者)

A:とても思う B:やや思う C:あまり思わない D:まったく思わない

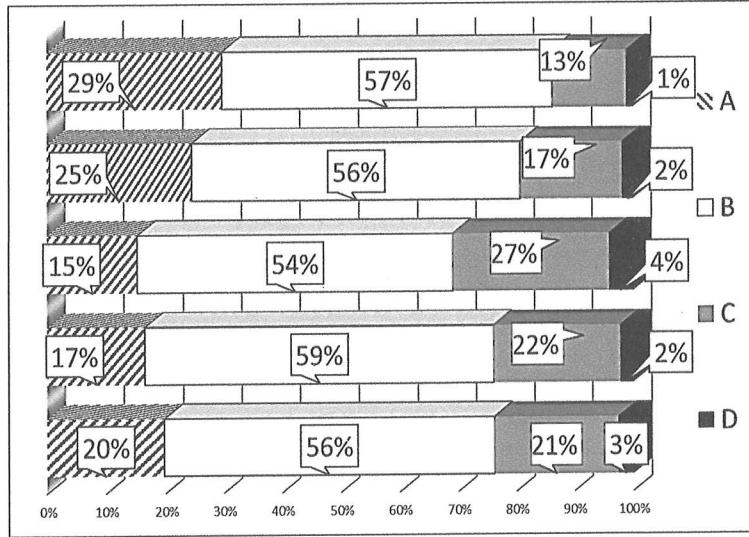
◆ 生活について

項目
1 お子さんは、楽しく学校へ通っている
2 お子さんは、体育大会・文化祭などの行事に目標をもって参加している
3 お子さんは、学級の係活動、生徒会活動や委員会活動に意欲的に参加している
4 お子さんは、中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている
5 お子さんは、校訓「ひとりで鍛える みんなと考える たがいに助ける」を意識して生活している



◆ 授業について

項目
6 先生は、授業を工夫し、わかりやすく教えようとしている
7 自分で考えたり、考えたことを仲間に伝えたりする場面がある
8 タブレットを活用することで、授業がわかりやすくなった
9 命の大切さや豊かな心のあり方、社会のルールについて学ぶ機会がある
10 将来の進路や生き方について考える機会がある



◆ 地域について・その他

項目
11 学校と地域で「まちぐるみ」で子供たちを育てていく」ことが大切であると思う
12 子どもたちは、地域とかかわること（ふれあい活動等）で、地域を身近に感じることができる
13 子どもたちは、地域や学校でいさつができる
14 子どもたちは、困ったときに相談できる大人（家族・先生等）がいる
15 学校は、学習、生活しやすい環境が整っている

